大正九年十月二十四日 第三種郵便物認可
昭和九年八月八日
新京日日新聞 （水曜日）
第四千百四十九號

新京日日新聞
夕刊
八月七日（火）
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話三二二五・三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介
本紙定價 一ヶ月一圓五十錢
廣告料 普通一行 一圓三十錢 特別同 二圓五十錢

品不足、値段は騰る
土建界の厄年
大工、左官、苦力は引張合ひ
工事を急ぐ請負者

降雨にたゝられた新京の土木建築工事は豫定よりも約一ヶ月遅れ本年の工事期間も後百日くらひとなつてゐるので、この天候回復により各請負業者は百日の間に遅れた三十日をとり戻すべく大童となつてゐる、これは工事期日の違約金問題ばかりでなく、請負業者として工事期日内に工事の竣工をみないことは面目を失し信用上にも大いに關係するといふのであるこれがため今後苦力、大工、左官等の引張合ひからこれら職人の賃銀が自然昂騰することゝなり請負業者はこゝでも亦思はぬ損害を蒙ることゝなりそれに煉瓦の品薄、砂不足による値上りと請負業者にとつて今年は思はぬ厄年であつたわけである

黄郛氏の北上期
蔣、汪、孔等協議

【南京六日發國通】支那側情報によれば汪精衛、孔祥熙兩氏はいよいよ來る九日盧山に向ふに決定、黄ヨ氏の北上期も蔣介石氏を加へ三者協議の上決定するものと傳へてゐる尚ほ殷同氏は今朝六時莫干山發自動車で南京へ向つた

が愈々明白となり當局もこの禍根の一掃には必死の努力を續けてゐるが〇〇打倒の喧囂なる聲は今や膨湃として隨所にわき立つて來た

シャム國營電信電話入札
我國も參加

【東京國通】六日在シャム矢田部公使より外務省着電によればシャム國政府は國營電話電信建設材料の競爭入札を行つた結果、愈々來る十五日開票を行ふが日本も英米佛等と共に之に參加入札して居るので曩の軍艦入札の事實にも鑑み開票の結果は非常な興味をもつて見られて居る

未曾有額の郵便貯金
卅億圓突破近し

【東京國通】郵便貯金は六月末に二十億三千六百餘萬圓といふ未曾有の記錄をつくつたが七月末迄は更に三千三百七十五萬圓の大躍進を見て總額二十九億七千九萬八千百六十九圓、人員は四千二百三十七萬千九十七名となり何れも新記錄を作つた、今後二三ヶ月で愈々三十億圓突破が確實と見られてゐる

中銀の舊紙幣回收
九十三、七パーセント
一億三千三百三十五萬圓

中銀の舊紙幣の回收は二ヶ年間に九十三、一％と言ふ好成績を以つてフルスピードに回收され去る六月三十日を以つて完了、その後も續々と交換が行はれ、八月一日現在調べによれば回收額は一億三千三百三十五萬一千五百八十四圓七十六錢で、回收率九十三％七である

過去一ヶ月間の北鐵事故

【ハルビン國通】去る七月以來五日現在に至る迄の一ヶ月餘に亘り北鐵東部線に於ける列車の顚覆脱線又は爆破事件は實に三十回に及びその人命及び積載貨物鐵道の損害を總括すれば甚大なものであるが頻々たる列車椿事によつて今や北鐵東部線は魔の地帶と化した觀あり地方住民はもとより一般旅客を慄然たらしめてゐるがこの空前の陰謀の黑幕は〇〇が巧に〇〇と相通じて三角乃至は四角の所謂多角的密接な關係を保つて陰に陽に然も組織的に決行してゐる事

爲替の取扱額
事變前に比べて七倍
大童の新京郵便局

新京郵便局七月中に於ける取扱口數及び金額を前六月に對比表示すると次の通り

	七月	六月
書留引受	一、七〇二	一、六一五
價額表記	五七	六六
小包引受	三、一〇八	三、九一〇
配達（特別）	一、九七五	一、九八一
價額表記	三〇七	三一一
小包	一八、一八〇	二〇、六六八
爲替 取扱口數	二一、〇四六	一〇、七六六
金額	三六八、五六五	三七八、九三四
預金	二一、〇五一	九、四一七
金額	二四一、一一三	二三〇、三一七
振替預金	四、一五一	五、一一九
金額	三六六、八〇一	四六六、〇一一
爲替（拂込）	一七〇、八一五	三一、三七七
金額	一六〇、八八一	一六九、三七七
預金	二一、八九二	三、〇八八
金額	一五八、〇六九	一九六、六六三

尙これを事變前の昭和六年に較べると爲替に於て取扱口數二四五八が一一〇四六と一躍五倍、金額にして五二、八二五圓が三八八、五八五圓と約七倍の數字を示してゐる、預金口數に於ては五二四九が約二倍の一一〇五一、金額では四八、五四一圓が二六四、一四三圓と約五倍に增加してゐる、右數字は安定の一途を辿りつゝある時代の趨勢と並行的な增加成績を示すものである

九年前半期
爭議數
二五九四に激增

【東京國通】農林省調査昭和九年度前半期小作爭議は二五九四件で前年に比し三八七增加、農村不況深刻化で件數增加したものである

國鐵沿線の土地建物貸付
總局で新規定、九月一日實施

【奉天國通】國鐵沿線に於ける土地建造物貸付に就ては從來各鐵路局に於て舊政權時代の規定中より＝外人＝には一切貸與せずとの一項を除いたものを其儘踏襲しこれによつて極めて不合理且つ區々に行はれて居たが、鐵路總局に於てはこれを統一し新に土地及建造物貸付規定並にこれに附隨した事務取扱規則を設けるべく豫て立案中であつたが、此程漸く脫稿を見たので近く正武發表、來る九月一日より實施する運ひとなつた、右貸付規則は全文五十四ヶ條から成り、現在滿鐵地方部で實施して居る規則と大差は無いが、國鐵沿線の現狀に照し貸地權讓渡を自由にし且つ紛爭の起つた場合は滿洲國民法に照してこれを處理することになつて居る、尙右規定實施により從來過重の感がつた貸付料金は著しく低減し又貸付を了したまゝ＝放置＝してあつた土地も利用される譯で國鐵沿線の發展に多大の貢獻を爲すべく期待されてゐる

日本と諒解の爲
英樞相具体策考究

【ロンドン六日發國通】マクドナルド英首相の留守を預かるボールドウキン樞相は滿洲及び支那問題一般に關し日本政府と諒解を遂げ置く必要を感じて具体策を考究中である

廣東省政府の珍命令
男女同食、同住を禁ず

【廣東六日發國通】何事も新生活運動に結びつけて、しきりに珍命令の出る廣東省では又復左の如き珍案が廣東政治研究會を通過しいよいよ實施と決つた

一、男女同車を禁ず
二、男女同食を禁ず（官公署家庭は勿論料理店に於ても同食を禁ず、女は男の食事終了後食事す）
三、男女同住を禁ず
旅舘に於ては一律に一室の男女同住を禁ず
四、軍人、人民の同行を禁ず
五、映畫館は男女共演の映畫を禁ず
といふので男女同行の法度に面喰つた民衆は今また此の珍案に恐れをなして居る

熊本縣飽託郡
農民六百名
縣廳を襲撃

【熊本國通】熊本縣飽託郡下の農民六百名は旱魃に對する縣當局の措置に憤慨し六日朝縣廳を襲撃し、警察隊と衝突小競合を演じ負傷者を出した

長春から新京へ
今昔物語り（七）
建築費の關係で城内へ
百余年の歷史を辿りて……

然るに長春驛が開通するや附屬地との連絡は北門外にあるといふので、邦人は爭ふて北門外に移りこれがため西三道街の繁榮は北門外に移されてしまつた、折角附屬地が出來たにもかゝわらず、何故に日本人は城内近くに居を構へたのであらうか、これは前述の如く商業取引の利便もあつたが、主なる原因は附屬地内の建築規則なるものがあまりに八釜しく、當時の邦人が抱いてきた資金ではこの建築規則にあてはまる造家が無理であり、又不可能であつたのである、そこで滿鐵は應急の策として、今の富士町の二丁目、三丁目を限り次の解氷期までに本建築に改造する條件で、假建築を許した、これがため邦人は競ふて支那家屋を眞似たバラック式の家屋を建てたがこの新家屋は濫造ぁ甚しく滿鐵の土地係松山正太郎氏が因州舘といふ料理屋に入つて家屋の檢査をした時は床板が折れて地下室に落ち、負傷したといふ珍談もあり、この種の奇談は外にも多數あつた、一方解氷期はせまり又次の年の結氷期に入らんとしたが、約束通り改築するものは一人もなくといつて人の入つてゐるものを毀すわけにはゆかず一旦建てたが勝ちで滿鐵もそのまゝ泣き寢いりとなつてしまつた、然しこれらは支那家屋を摸造した土の屋根が多く降雨の際は雨が漏つて壁が崩れ、なかにはこれがため家屋が全潰したといふ慘事もあつて後にはすゝんでこれが改築をなし漸次附屬地にも今日の大厦高樓をみるに至つたのである、市區設計の當時は將來中央通りが附屬地における繁昌の中心をなすものと豫想して警務署（警察署）郵便局、學校など主なる建物は全部此處に建てたのであるが市街の發展はこの豫想を裏切つて日本橋通が繁華の中心點となつた（附屬地との境日本橋附近）

バード少將無事
無電故障で連絡杜絶

【リットルアメリカ『南極地方』五日發國通】氷雪と零下七十度の寒氣を冒して死の南極探險を續けてゐるバード探險隊の先發バード少將一行は去る七月二十日以來リットルアメリカの探險隊本部と連絡杜絶し、その安否を氣遣はれて居たが、五日に至つてバード少將より無線電信の故障の爲だ、今尙受信機が受信不能に陷つてゐる旨の無電があつた、本部では直ちにトーマス・ホールダー氏以下三名がトラクターに乘つて救援に出發した

東亞の天地（愛國軍事小說）
作 森嘉吉
畫 川路慶太郎

二三 正義の冠（一）

地下鐵から、寺田謙介は、田中鮫子と一緒に、上野廣小路の松坂屋口に向かつて、晴れやかな階段を降りながら、
「今日は、先日と違つて、人形なんか買はうと云はないだらう」と、鮫子に囁いた。
このごろは謙介も、自分と三ツ違ひの鮫子に、戀愛に似たものを感じて、毎日彼女と會つてゐなければ、寂しいやる瀨なさを感じてゐた。
（こんな自分ではなかつたが）
學生時代からスポーツマンらしい剛健な氣構を持つてゐた謙介に、は、これまで女性ときうものをもつたことは、一度もなかつた
（氣が弱くなつた故か
いぞ！）
「私？十九よ」
「十九か——」
無邪氣な鮫子のその肉體を見ながら、
「十九にしちやませてるなあ、どうみたつて二十二三だ」
「あら——お友達の中では、私が一番瞳見だつて評判されてゐるの」
「さうか、——で、君は、結婚とか、結婚又は家庭、さう云つたものについて考へた事がある？」
鮫子は、ぽつと顏を赧らめて、
「無いの」
「何、無い！」
謙介は、驚き顏を失つたが、
「でも、君が、僕から、たとへば、君に、結婚を申し込まれちやつたら、僕が、戀愛したとしたら、どんな態度をとつてくれる？」
思切つて、訪ねると、

「困つたわ——」
歩きく鮫子は、小首を傾けてあらぬ瞳を空の一方に向けながら
「困つたわ」と、呟いた。
「受容する！ それとも拒絕する？」
謙介は、追求してみたかつた。鮫子は、
「無理よ、そんな事を聞いて」
「ちや鮫子さんは、拒絕するんですか」
「受容する、拒絕するとも、いはれないし——いま、もう少し考へさして、女の若いものは、もつと明るい外のことばかし考へてゐるものよ、謙介さん、もう少し、それ、考へさして」
「ちや、僕は、もう聞かん、聞くものか」
「怒つたの」
「うん怒つた」
「御機嫌を直して、動物園でも這入りませう、——ね、謙介さん」
「動物園に這入るより、僕の怒つた顏つきが、よつほど動物に近いぞ！」
食堂の前まで來ると、鮫子は、
「あたし、プリンよ」と、呟いた。
「ちや、僕もプリンだ」
食堂のテーブルに、腰を卸すと間もなくして、可憐な食堂ボーイが、プリンを一つ持つて來た。
謙介は、プリンをつゝきながら（自分の魂も、このプリンのやうに柔かくなつてゐる）と、自分の淡い戀心を自嘲した。
鮫子は、プリンを一口に食べ了つてしまふと、
「出ませうか、そして買物はよして上野公園を歩きませうか」
と囁いた。
「公園——好いなあ」
謙介は笑ひながら起ち上つた。公園の入口から、花見客の雜沓の連續だつた。謙介には、落着かない感じさへ與へたが、それでもデパートの中よりは、落着いて話が來さうに思はれた。
「鮫子さん、君は、ことし幾つになるの」

日日案內

滿洲は植民地にあらず 拓務は手を引くべし
拓務省の存廢とは自ら別個
陸軍首腦部の見解

【東京國通】在滿機構の改革問題に關聯して拓務省の廢止が論議されつつあるがこれに對する陸軍首腦部の見解は左の如くである

滿洲國は植民地ではなく獨立國である、故に拓務省の本務たる拓殖的方針を以て滿洲國に臨む事は絶對不可で且つ滿鐵其他日滿特殊會社の如き帝國對滿發展の實體に對する監督、統制を一省の管掌下に置くは滿洲問題の重大性及び日滿設定書並びに日滿關係の特殊性より見て不可である、この意味に於て滿洲に對する拓務省の監督統制を止めこれを總理大臣に移すべきものと主張するのみ、この結果拓務省が廢止されると否とは陸軍の全く關與せぬところである

首相貴衆院 各派交涉員招待

【東京國通】岡田首相は六日午後六時、近衛、松平正副議長研究會、公正會、交友倶樂部同成會、同和會、火曜會各派交涉員數十名を官邸に招待し林陸相を除き各閣僚、貴院出身の政務官等出席、盛宴を張つたが、席上岡田首相は十大政綱の趣旨を敷衍した挨拶を爲し、貴族院の援助を求めたが右挨拶中首相は特に外交、國防問題に就き左の如く强調した

外に對しては國際平和の確立に力め普く人類の福祉に貢獻するの方針に從ひ一層列國との誼みを厚くすると共に現下の局面に處して遺漏なきを期する次第である又國防の問題については國際情勢と時代の要求との双方から考へ之れが充實を圖り追つて開かるべき海軍々備制限會議に就いては國防の安全を第一義として公正妥當なる方針に則り其の實現に努むる考へであるが、之れは國家の重大問題であるので先に關係大臣より今日までの事情の推移を明かにし目下軍備、外交、財政と各般の方面より關係各省に於て愼重に夫々研究中である、我國としては國家の面目を傷けるが如き比率主義は之れを排けると共に關係各國と協力して充分に軍備制限の目的を達成したいと考へる

【東京國通】岡田首相は六日午後六時より貴族院を主腦者招待して組閣の挨拶旁々政策遂行に關し援助を懇請したが更に七日は衆議院各派交涉委員を招待同樣諒解を求める事となつた

東京驛發歸滿の筈である

谷參事官外相訪問
滿洲事情報告

【東京國通】谷參事官は六日午前十時四十分外務省を訪問重光次官はじめ各局長等參集した上最近の滿洲事情及び行政機構改革につき現地の意向を詳細に報告し、次いで廣田外相と午前十一時半會見挨拶後滿洲の情勢に關して
一、秩父宮殿下の御渡滿によつて滿洲官民は上下擧つて御厚誼に感じ日滿共存に努力すると誓ふに至り將來の爲に喜ぶべき結果を招いた
一、滿洲國は獨立國として漸次發展し國民の熱意期すべきものあり、又在滿英米佛等外人側の對滿認識が革つて獨立發展を衷心より歡迎して居る
等を中心に諸般の事情を報告の後在滿機關の整備統一に關する現地の意向を説明且つ治外法權問題では滿洲國側は漸進的の解決を望むが、その前提に在滿機關の合理的改革をなすが緊要であると進言して正午辭去した

ヒ大統領弔祭で定例閣議取止め

【東京國通】七日午前十時靈南坂教會に於て故ドイツ大統領ヒンデンブルグ元帥の弔祭式が執行され、岡田首相以下各閣僚も參列するので當日の定例閣議は取止める事となつた

「帝政實施後の模樣を話した」
首相と會見後遠藤廳長語る
けふ東京驛發歸滿

【東京國通】遠藤滿洲國總務廳長は六日正午より首相官邸に於て行はれた岡田首相招待の午餐會に臨んだ後一時間餘に亘つて特に岡田首相と會見種々懇談したが會見後左の如く語つた

今日はしばらく振りで滿洲國に於ける種々の情勢を話した、帝制實施後の模樣を先づお話したがこれは執政時代に比べて國家の中心が出來た事とて國礎も確立し民心の動向も定まり又日本と云はれるも當時は世界平和と軍縮の達成のために最善だと信じた故で我海軍が比率主義に反對なるは當時より尙ほ變りなく又現在では右反對を堂々主張して各國を首肯さす自信を持つと補足的に説明して正午大使は辭去した

大統領の稱號は故ヒ元帥丈け
ヒ首相表明

【東京國通】永井駐獨大使より外務省着電によれば二日ヒツトラー宰相は內務大臣に指令して爾後大統領の稱號は故ヒンデンブルグ元帥に對する永久の敬稱として留めヒットラーの公式及び非公式の稱號は總て總統及び宰相と規定すべく、閣議の決定によりヒットラーにまかせられた宰相自体の職務と前大統領の職務は以後一身にこれを執行すべく右は全國民の明白なる贊意を確信し、來る十九日一般國民投票を擧行する事となつた

ヒ元帥國葬
永井大使御名代として參列

【東京國通】七日タンネンブルグのヒンデンブルグ元帥の國葬に陛下の御名代として永井駐獨大使が參列する事となつた

海軍々縮代表
齋藤前首相出馬か
元老重臣の支持頗る强し

【東京國通】明年の海軍會議は極東政治問題はじめ委任統治等へも觸れるものと豫想さ强いので難局突破に出馬を懇請する豫定で波瀾あるも實現するものと觀られてゐる

れるので岡田首相は愼重に適任者を探してゐたが、總ての點より齋藤前首相が適してゐるし又元老重臣の支持か

我が海軍は比率主義には反對
海軍首腦部佐藤大使に説明

【東京國通】佐藤駐佛大使は六日午前九時四十分海軍省に加藤次長を訪問し四十分間に亘り壽府軍縮會議の經過と歐洲諸國の政情を語り軍縮會議への意見を交換し十時三十分より長谷川次官を交へ大角海相と會見、ジュネーヴ會議の經過並に大陸に對する英國の意圖、ドイツの軍備平等權主張とフランスの安全保障問題佛伊兩國間の海軍々縮に對する態度等歐洲各國の一般政情を詳細報告後海軍會議への我海軍の態度につき説明を求めたので、先づ大角海相は

比率主義の軍縮は劣勢國の自尊心を傷付け國防自主權を剝奪し安全感を阻害するのみならず、經費の輕減、世界平和保持へ貢獻し得ざるとの理論的且つ實際的の結論を得たので明年の會議へは萬邦協和の精神を基礎とする制限方式を提出せんとの意圖を有する旨詳細説明あり尙長谷川次官よりジュネーヴ會議への我海軍案は比率主義を認めしもの

突如！濠洲政府
我が綿糸布に禁止的高率關稅
外務嚴重抗議か

【東京國通】過般レイサム外相の來朝により、日濠通商關係は暗雲一掃を思はしめてゐたが、濠洲政府は今回我が綿糸布に對し禁止的高率關稅を附加する事となり、本年八月二日より實施するに決定したに對し我が外務省は近く日濠通商條約締結されんとする折柄、濠洲政府の排日的關稅實施は國際關係を無視するものとし近く嚴重抗議する筈である

濠洲無反省の時は報復手段斷行
我が羊毛輸入組合態度强硬

【東京國通】濠洲政府の八月二日附實施せる我綿糸布に對する禁止的高率關稅は我對濠貿易に致命的打擊を招來するものと前途悲觀視されてゐるが、之に對し我羊毛輸入組合は濠洲政府にして反省の意思なければ報復手段として年七十萬俵の羊毛輸入を五割低減買付制限を斷行するも辭せないとの强硬意見を有して居る

商業機關を國營に
ソ聯當局狂奔

【ハイラル國通】第二次五ケ年計畫の遂行に躍起のソ聯邦は國內商業の國營化に全力を傾注、軍備擴充に狂奔してゐることは周知の如くだが、最近入報に依れば在露中國人經營の會社、商店に對し强制的に國家事業として歸屬せしめつつあり、既にウラジオの孔士洋行、ハバロフスクの某製粉公司の如きは完全に奪取され如何に共産の國でも餘りに非合法極まる仕打ちだと非難されてゐると

の滿洲國に對する信義も表明されたものであつて滿洲國の將來は愈々多幸である總理とは日滿經濟統制の問題についても種々話してゐるがこれは將來益々必要な問題である、ソ滿國境は何しろ河一本を隔てての對峙なので局部的には傳へられる樣な小競合もあるやうであるが今のところ兩國とも出來得るだけ衝突を避けてゐるので大した心配は無いと思ふ

尙ほ遠藤長官は七日午後一時

双方面目立てば交涉繼續
暗礁の日蘭會商

【バタビア六日發國通】六日午前越田總領事はランネフト委員長を訪問協議を遂げたがその結果制限令公布以來險惡化してゐた空氣の緩和に成功し、充分審議を盡さざる今日決裂は双方共避け度い意向なる事明かとなつたので、愈々長岡首席代表、ランネフト委員長間の私的折衝を行ふ事となり長岡代表は午後六時半ランネフト委員長を訪問對談を開始した、斯くて愈々會商繼續の端緒が開かれた譯である

政友またも政策協定を昇ぎ出す
米穀、思想教育對策で

【東京國通】若宮政友幹事長は大麻民政幹事長に米穀並びに思想教育對策腹案が出來たから、兩黨政策協定の議を進め度いとて腹案內容を送達して來つたが、大麻幹事長は連絡委員の高田耕平氏が不在のため八日以後にしたい旨回答しれやうが、政友會には臨時議會召集説あり成行注目さる

尙右會議內容は双方の面目問題に絡み頗るデリケートなので極秘に附されて居るが、海運問題は政府間の交涉に任せ暫時その儘としてをき、又陶磁器に關しては双方の面目を立てる道が講ぜられるならば會商を繼續せしむべしとし其

大同殖産第二次調査團
匪賊の中で調査

【吉林國通】既報大同殖産會社第二次調査團は難行苦行去る三日午後漸く目的の樺甸縣夾皮溝に到着、以來連日韓家の資源に就き學術的調査を行つてゐるが、四日午後夾皮溝東方二十キロの地點に於て數十名の匪賊に襲はれたので警備隊勇敢に之に應戰して當日は難を免れたが、尙附近には二百餘名の匪賊がばん居し調査團の虚を窺ひつつあり、警備隊は嚴重な警備網を張り調査は豫定の如く着々として進捗中である、尙同調査隊が途中より後送した鑛石は吉林分析所に於て目下分析中であるがその試驗成績は各方面より多大の注目が拂はれてゐる

興安騎兵團勇猛な大演習
アルグン河を挾んで決戰

【ハイラル國通】北滿の守護神としてその精鋭を謳はれる興安騎兵第七、八兩團は來る十日を期し大々ハイラル、滿洲里の原隊より北鐵沿線に出動、アルグン河を挾んで滿洲國騎兵團未曾有の大演習を敢行するが烏爾金司令の統率下に十三、四の兩日には白熱的大決戰が擧行さるべく馬も人も汗にまみれて五色旗を先頭に大行軍を決行の筈である

協和會中央事務局
矢部事務長着任談

六日奉天から着任した協和會中央事務局事務長矢部還吉氏は新工作方針について左の如く語つた

新年度の方針は過般の事務長會議で決定した、即ち根本方針は協和會の擴大强化を計りいて組織の精神に基いて組織の擴大强化を計り其の手段としては現地工作第一主義に基いて各地方事務局事務長が責任をもつて當ることに決定してゐる、今回の不祥事件の發生は非常に遺憾に思つてゐるが、事件は既に司直の手にうつり近く一段落を見ることになつてゐる、協和會としてはこれを契機とし更に一大飛躍をなすべく對策を講じてゐるが特に會の最高執行機關としての委員會の更生について關係機關と充分考慮中であるから近く具體的の決定を見ることと信じてゐる、中央事務局の事務上に關しては新制度に基いて運用してゆく積りであるが中央事務局としては現地各地の工作を充 徹底せしむるため充分なる連絡、計畫統制的方面に重點をおいて努力する考へである

なほ今回中央事務局內に事務長制を設置したのは會の最高執行機關である委員會と事務的方面とを明確に區分して事務上のことについては新事務長の下に統制することに決定したことによる

方法に就き協議がなされたものと仄聞する

その日く

□ 次期軍縮會議首席代表に齋藤實子を推すの説有力

□ 對外掛引きにはスローモーションではどうかと思ふよ

□ 吉林在住の朝鮮人がなまけもの退治運動を起す、と全面的運動が必要

□ 溥傑、潤麒兩氏明日御歸京、

人事往來

□ 第二回產業學徒研究團來京、御登極後最初の御對面切にこの際お祭り騒ぎ的に終らぬやう

▲濱田少將（軍政部顧問）六日午後四時三十分が大連へ
▲後宮少將（同上）奉天へ
▲榮厚氏（滿洲國中央銀行總裁）同上
▲寶熙氏（參議府參議）
▲森島總領事（ハルビン總領事館）七日午前七時着哈市から
▲土肥原少將（奉天特務機關長）七日午前九時發奉天へ
▲羅振玉氏（監察院長）同上大連へ
▲小川書記官（拓務省）同上本省赴任
▲孫其南氏（新京地方委員）同上奉天へ
▲江部易開氏（新京高等女學校長）六日午後七時三十着內地から
▲有賀課長（滿鐵學務課）七日午前七時着大連から

團体

▲和歌山縣教育會十六名七日午後一時五十五分來京梅屋投宿八日午前八時三十分發哈市へ十日午後三時二十五分歸京同日午後十時發南行
▲大阪北野師範學生十五名七日午後三時二十五、歸京哈市から同日午後四時三十分發南行
▲廣島市教育團三十三名八日午後一時五十五分來京
▲東京文理科大學生八名來京中旅館不明九日午前六時三十分發清津へ
▲京都府立第一商業學生三十名九日午後一時五十五分來京太陽ホテル投宿十日午前八時三十分發吉林へ同日午後九時三十分歸京同日午後十時發南行豫定

海外經濟

▲銀塊及爲替
倫敦銀塊　休會
同　遠　　休會
紐育銀塊　[illegible]
孟買銀塊　[illegible]
米英爲替　[illegible]
米日爲替　[illegible]
米支爲替　[illegible]
スチール株　[illegible]
アナゴンダ株　[illegible]

▲米棉
現物、十月限、十二月限、一月限、三月限、五月限、七月限　[illegible]

▲上海標金
昨日休會　本寄値　[illegible]

▲上海日本向　賣買　[illegible]
▲上海倫敦向　賣値　買値　[illegible]
▲上海紐育向　賣値　買値　[illegible]
▲大連金鈔票　現物　寄付　引値　八月十三日　[illegible]

各地市場

▲大連上海向　[illegible]
▲大連煙台向　[illegible]
▲阪神日米爲替　第一回　[illegible]
▲大阪株式　大株　大新　大紡　[illegible]
▲同短期　同新　鐘紡　東新　日産　[illegible]
▲大連株式　[illegible]
▲大阪三品　[illegible]
▲大阪棉花　[illegible]
▲橫濱生糸　[illegible]
▲大阪期米　[illegible]
▲仁川期米　[illegible]
▲神戸豆粕　[illegible]

大連特產

◎大豆　◎豆粕　◎豆油　◎高粱　[illegible]

新京市況

特產現物　高粱　小豆　包米　[illegible]
鈔票對金票　現大洋對金票　國幣對金票　現大洋對鈔票　錢鈔先物　[illegible]

梅雨もカラリ晴れ 愈よ本格的の暑さ
けふ午後二時三十一度七分
氷屋とお百姓萬歲

昇る昇る水銀柱はのぼる、惱みぬいた今年の雨季もやつとあがつてホッとする間もなく本調子の暑さがやつて

『來た』六日の最高溫度が三十度四で六月中の三十一度二に次ぐ今年の暑さであつた、七日午前十一時の溫度は三十度で午後三時ごろには恐らく三十二度以上に昇るだらうとの氣象台の觀測で、今日午後二時の氣溫は卅一度七といふ本年の最高記錄に達した、昨日今日は氣壓の配置も夏らしくなつて來て高氣壓はオホック海から小笠原方面へのひて七百六十二ミリの中心が本島の東方沖合と七百五十八ミリの高氣壓が北支那方面にあつて低氣壓は北滿方面松花江に七百五十六ミリのものが動いてゐる、これで氣壓も本格的な夏の配置となつた譯でいよいよ灼熱の候となるだらう、南洋方面から北西に進んでゐる颱風の爲に沖繩方面はかなり非道い暴風雨に襲はれてゐるが滿洲方面までは來さうにないから

『先づ』安心してもいゝとのことだ、鰻昇りにのぼる水銀柱、暑さはこれからだがこれを喜ぶものは氷屋さんとお百姓たち

と判明した、損害三百圓の見込である

石碑嶺炭礦邦人宅へ 七人組の强盜

六日午前二時ごろ石碑嶺炭鑛附屬地石山居住遠藤淸太郎氏方へ突然七名組の强盜が押入り家人を脅迫した末遠藤の肩先を棍棒で毆打し重傷を負した後現金百五十圓を强奪逃走した

通遼農安方面
七月下旬のペスト發生狀況

通遼並に農安方面に於ける七月下旬のペスト發生狀況は諸情報を要約すれば左の如くである

通遼方面

一、廿七日腰成興隆 傒に患者一名發生

一、廿八日通遼の東北百滿里の地點に數日來ペスト容疑の死亡者十名、現患者十七名あり

一、三十日、廿七日發生せる腰成興 傒の患者死亡、累計死亡者三十三名

一、三十一日錢家店の東北四十滿里の部落に上旬より引續き十一名の死亡者あり、患者の症狀は何れも發熱、腺腫脹を起してゐる、防疫班は現地に止まり調査、防疫措置を講じつゝあり

農安方面

一、楊樹林に於て二十一日までに死亡者六名、現患者二名 患者の症狀は發熱四十度、意識混亂し痴呂狀を呈し大小皮下出血斑胸腹部に現れ鼎 腺母指頂大のもの數個を發見

一、高家店北方二十滿里三合永にペスト容疑者發生、二十七日より三十日まで男五名女二名死亡

多田少將から 離滿の挨拶

五日夜發大連に赴いた前滿洲國軍政部最高顧問多田少將から左の挨拶狀を寄せ來つた

肅啓 時下隆夏之候益々御淸榮之段奉慶賀候 陳者小官今般關東軍司令部附（滿洲國軍政部顧問として服務）を免ぜられ野戰重砲兵第四旅團長に補ぜられ八月二十日頃任地（東京市世田ヶ谷）に到着の豫定に御座候茲に謹みて在滿中の御厚情を拜謝し併せて將來一層の御厚誼を奉願候

先は右御禮旁々御挨拶申上度如斯御座候 敬具

昭和九年八月二日 陸軍少將 多田駿

傅傑、潤麒兩氏 久方振りに明日御歸京

陸士御在學中の滿洲國皇帝の弟君傅傑氏並に皇后弟君潤麒氏同夫人は八日朝七時着列車で歸京の豫定である

國防展に感激 獻金

此度の防空展に於ては一般よりの國防獻金を受付けない事になつてゐたが、この催しで感激した新京城內東三馬路四十號榮記商會林正雄君（二三）は五日西公園警察官吏派出所を通じ金五圓也の防空獻金を主催者に寄託して來たので、これを受納官廳へ獻金手續をとつた

福民彩票 第四回當籤者

福民獎券は既報の通り今度全滿各地に代賣店の新增設を行ひ獎券の賣行を圓滑にし以て一般民衆の要望に添ふことゝなつたが目下第五回の賣行は地方に於て最も人氣を呼んでゐる模樣である、ハルビンは水害のため賣行を懸念されてゐたが第四回大口當選が多く同地に落ちた關係もあり人氣益々旺盛を極めてゐる、安東も二彩の三千圓が落ちたので人氣が著しく高まつた、右第四回の大口當選で本日まで判明せるもの左の通りである

△頭彩 三五五二三（甲組）奉天紅梅町會社員某
右袖 三五五二二
同 三五五二四 奉天住吉町後藤某
△二彩 八九五八（甲組）奉天小西關滿人王某
八九五七（袖）
右 安東朝鮮人 金敬庵
（乙組）首都警察廳巡官四人分割
△他の一條 新京 某商人奥さん

人形座燒く

七日午前三時三十分ごろ東二條通カフエー人形座の二階から黒煙が噴出てゐるを通行人が發見し直に家人をたゝき起して見ると二階ホール中央の椅子から出火してゐるので消防隊に急報、同隊では時を移さず現場に急行消火に努めた結果椅子三個天井一部を燒失し同四時鎭火した、原因は遊客が煙草の吸殼を落したもの

新に生れる ロータリークラブとは？ 世界を横に結ぶ線

（三）

ロータリー、クラブの目的は要約すれば

一、自我を超越して社會に奉仕すること

二、社會に最も良く奉仕するものが最も多く利益を得る（情は人のためならず）

といふ精神で明るい善良な社會を作るために會員同志が協力して奉仕するといふにある

▼……▲

この目的を最も有效に達するためにロータリー、クラブの組織並に活動は次のやうになつてゐる

一、範圍－都市又はその附近を總轄する一區域を限つて一クラブを設けること但し附近の二市以上を併せて一地域として一クラブを設けることは自由である

二、會員－一業務又は一職業から只一人の會員を選ぶことになつてゐる、從つて業務又は職業の區別を明にするため詳細な業務並に職業の類別表を定めておいてこれに準據して會員を選定する場合に同一職業の者が重複しないやうに注意する、又會員の代表する業務又は職業は何れも「世の中に必要なものであつて人間社會に貢獻するものである」ことを必要とする

而して會員はその代表する業務又は職業のうちで同業者中の相當優秀な位置を占めることが必要で更に會員はその代表する業務又は職業を精通しこれによつて生活しそしてその行動言論が同業者間に重きをなすものであることが條件とされてゐる、その爲會員であるものの人格は批難される事なく又ロータリーの主義主張に共明しその實行に努力邁進する覺悟を持つたものでなければならないとされてゐる

一、ロータリーの活動 ロータリー、クラブは原則として毎週一回必ず會食することになつてゐる、地方の狀況で毎週一回の會合が事實上不可能であれば二週內至三週一回の會合でも妨げないのであるがそれは毎週一回會合が出來るまでの準備期間中のことでやがては必ず毎週一回の會食をすることが出來るやうになるまで進まなければならないことゝなつてゐる、それかといつてロータリー、クラブは單なる社交的又は午餐會のやうな團体ではない、毎週一回會食をするといふことは、これによつて會員相互間の交情を敦くし、會員相互が協力して社會のため奉仕が出來るやうな機會を作るための重要な會合であるから原則として三回以上無屆缺席をした者はクラブから除名される

（カットはロータリアンのマーク）

滿電、市公署歩み寄り バス計畫進む
交渉の纏る迄競願二路線とも 何れも許可せぬ方針

新京城内のバス運轉については特別市公署が單獨直營を計劃し一方滿電では新京は勿論全滿大都市の市内バスは日滿合辦の特殊會社によつて之を

『占有』する計劃をたてとりあへずその母体となるべきものを新京に設置せんとし新京特別市との間にかなり意見の相違があつて相對立し既報の大經路線およひ大同線は滿電、市公署其他一ヶ所からもバス運轉方を交通部に競願してゐたが最近に至つて交通部および關東軍の斡旋によつて市公署も滿電との共同經營による特殊會社設立に贊成してきたので既報の如く來月中旬ごろ開かれるはずであつた關係者の協議會もその必要がなくなり目下軍と交通部との間において共同直營の準備工作が進められてゐる從つて滿洲國としては折角話が圓滿に進みつゝある際とて競願の前記二路線は何れにも許可しない

『方針』らしく特殊會社創立までは現在のまゝの路線でゆき設立後は運轉路線を相當增加する模樣である

第三小學校
九月中に完成豫定 通學區域もはつきり

十一月には關東軍々人家族が内地から來るので新京地方事務所では各中小學校の新轉入生の殺到を見越しつとに第三第四小學校の建築を急いでゐるが第三小學校もいよいよ九月中には完成十月には收容する豫定である、なほ第三小學校完成の曉には現在まちまちになつてゐる通學區域をはつきり區分けして兒童通學の便宜を圖ると

滿洲國皇帝に 日滿兩文賀表奉呈
新京における學徒研究團

六日午後七時四十分吉林よりの第三、第四分團の着京により玆に第二回滿洲産業開發學徒研究團は全員入京整揃ひをなした、七日は午前九時軍司令部營庭に集合、軍司令官への感謝式を舉行 終つて分列式を行ひ、九時四十分行軍開始、宮内府に向ひ十時廿分到着、十一時皇帝の出御を待ち興隆門前に林毅陸團長は日本文賀表を奉呈、續いて分團長宮越健太郎東京外語教授は滿文賀表を奉呈、龍顔の皇帝へ若き日本の敬意が披瀝される正午門前で解散、午後一時半より高女講堂で滿洲に於る經濟建設に關する講演を聽く豫定であるが研究團一行はこれで新京の日程を終り、九日午前七時三十分發列車で敦化に向ふ豫定

第三、四分團來京

産業建設學徒研究團の第三、第四分團（法、經、文、商）は東洋大學教官井上大佐に引率され六日午後七時四十分吉林視察を終へ來京、直ちに宿舍新京商業に入つた

賓北線一部復舊

水害のため列車不通であつた賓北線呼蘭、松浦間は六日漸く復舊したので從來制限されてゐた直通貨物及び旅客手小荷物の取扱ひは七日から解除された、然し徐家、松浦、馬船口驛は構內の水が未だ減少せず復舊見込みも立たぬので徐家驛着直通旅客手小荷物及び徐家松浦馬船口着直通貨物は當分の間取扱中止

街の日記

憲兵隊司令官 更迭披露宴 憲兵隊司令官更迭披露宴は六日午後六時半から新京ヤマトホテルで鄭國務總理、西尾參謀長を始め日滿官民名士二百余名を招待定刻開宴、デザートコースに入り田代前司令官の別辭ならびに岩佐新司令官の紹介があり岩佐少將の挨拶があつてこれに對し來賓を代表して鄭國務總理謝辭を述べ主客杯をあげて祝福を交はし歡談盛會裡に八時半頃散會した

江部校長歸る 暑中休暇を利用して十日間に亘り勞務研究のため內地に旅行中であつた新京高等女學校長江部易開氏は幾多尊い休驗を得て六日午後七時三十分着鳩で歸京した

木の花會一行 挨拶に來社 邦樂と舞踊の夕に出演の木の花會杵屋五三藏氏以下幹部は七日挨拶に來社した、尚一行は同日午後一時から五時半迄長春座で軍警慰問の會を催しまた澤村國太郎は新京衛戍病院を訪れ慰問舞踊を行つた

カフエーモナミ 改築披露 カフエーモナミを讓受けた料亭開花の調理士山本正德氏は內部並に外部の裝飾を變へ愈よ五日から華々しく開店、知人多數を招待披露宴を張つた

盜難屆 ▲關東軍副官部文書發送係員田中喜八郎氏は四日午前十時ごろ新京郵便局入口で自轉車一台を何者かに竊取された ▲大經路八號山田金吾氏は去月二十七日から三日間の間に永樂町三丁目工事場で大工道具一サイ時價五十圓を竊取された ▲羽衣町二丁目二五號尾崎濱一氏所有自轉車一台を五日午後十時ごろ自宅前で竊取された

けふの銀相場

鈔票對金票	[illegible]
現大洋對金票	[illegible]
國幣對金票	[illegible]
現大洋對鈔票	[illegible]

インテリ女性の 萬引

【奉天國通】臺灣新竹州生れ東京女子齒科技工學校生徒鐘氏眞理（二二）は今夏季休暇を利用して單身はるばる來滿、齒科實地見學のため市內某齒科醫方に手傳ひをなして居たが、五日春日町一横濱商行方より婦人服四點を萬引、午後八時半頃又復春日町六春日デパート內に顧客を裝ふて入り人絹兵兒帶一本（價格三圓五十錢）を萬引せんとした際店員により發見取押へられ直ちに奉天署に引渡された、奉天署では添田刑事部長の手で目下嚴重餘罪その他取調中である

奉天の 自殺未遂邦人

【奉天六日發國通】三日夜千代田公園の一隅にて覺悟の自殺を圖つたルンペン風の男は其後藤卷病院にて手當を受け昨今漸く快方に向ひつゝあるが、取調べの結果同人は原籍福岡縣小倉市現在住所不定無職村田一雄（二六假名）と判明したが、同人は錦州で知合つた莫連女給涌田キクエ（二二）に振られた結果、アダリン十五錠を嚥下したものである

公學校を 民政部前に增設

新京特別市政公署では日滿兩國の密接な關係が深まりゆくと同時に滿洲國人側兒童間に日語熱が旺盛になるので現在の新京公學校一個所では充分に收容出來兼ねるのに鑑み新に民政部前に公學校を建設されるが滿鐵からもこれが工事費の一部として十九萬七千圓を貸與してその竣成を急いで來る工事は直ちに着工して來春からは兒童を收容する豫定

佛教大會シヤム代表 今朝着京

過般東京に於て開催された佛教青年大會に出席したシヤム代表一行は歸途滿洲視察をなすこととなり七日午前七時着列車で來京した、同一行は文教部、民政部、日本大使館の案内、斡旋で約一週間滯在各方面の視察をなす筈である

（寫眞は驛頭における一行）

吉林在住鮮人間に 怠け者退治の運動起る

【吉林國通】吉林在住鮮人中には不良、徒食、賭博、禁制品密賣等の常習者尠からず、官憲はこれが檢擧に努めてゐるが、朝鮮人同榮會でも自ら同胞の淨化運動に起つことになり近く夫々反省勸告文を發する筈であるが尙反省の實擧らぬ際は官憲と連絡をとり淨化の徹底を期する方針である

進藤警部補令息

新京署勤務進藤警部補令息淸幸（三）さんは腦膜炎で滿鐵病院に入院加療中のところ藥石効なく七日午前五時逝去した

13－5 大連實業大勝 對全天津外人野球

【天津六日發國通】大連實業對オール天津外人チームの試合は、六日午後五時より日本租界グラウンドで大連先攻で開始、十三對五で大連大勝した、バッテリー左の如し

大連 岩瀨－安藤－渡邊

尙ほ七日は午後五時よりオール天津日本人チームとの試合がある筈である

3－2 都市對抗野球 八幡勝つ 對札幌戰

【東京國通】第二日たる六日の都市對抗野球、八幡對札幌の試合は三對二で八幡勝つ

仙人掌

▲千鳥の小丸もハガキもすつかり大きくなりましたね、何しろ小丸なんか、弱々しくこれが大きくなるだらうかと夭折をあやぶまれたくらひ纖弱なからだでしたが、此頃はどうして島田にでも結つて姐さんの卵姐ちやんらしく、丸々と肥え太つてますね▲そんなに大きくなつたら名まへを替へたんだらうね、ちいちやいから小丸ッて云つたのだらう大きくなつたら大丸としなくちやおかしいわと云ひますと▲だつておかしいわよ大丸なんて呉服屋さんみたいだワと笑つてる▲大きくなつたからでせう、宴會の席順札の紙で緣むすびをこしらへ、うまく結ばつたのでチウと鼠鳴きなんかしてました、姐さん達のを見やう見眞似でせうが、それともう胸に描いてゐる對象物があるのでせうか、これ舞妓時代の小丸

新版 江戸八景（禁上映）

行友李風 脚作　平 伯二 氏 畫

一二六

根岸の寮 〔三〕

日岐武志

浮氣（四）

靑い芽をつけた一本の樹立を越えて、夏に近い暖い風が、そよそよと香るやうに吹き込んできて、酒にほてつた頰にふれて心よかつた。老いた鶯の聲が、まだ、どこかの梢か靑葉がくれに、きこえるやうであつたが、それも空耳か、東浦は夢のやうに陶然とよつてしまつた。

「あゝ、すつかり酩酊いしました」

お里のことが、夢のやうにぼやけて、お卿と女中の顔と、顔が朧つぽく眼の前にあるだけだつた。

「ね、お松や、まだまだ先生はお酔ひになりませぬねえ」

「えゝえゝ。先生はとてもお强さうだし、しつかりしておいでですもの」

「お卿からもお杯をおあげなさい。」

「はい」

「もう、駄目です」

「駄目なぞとおつしやらずに、お干しなさいましな。今日は先生かあたしが醉ひつぶれるまで飲むことにしようかね」

「おもしろうござんすこと、ホホ……」

「どうか、勘辨して下され。とても駄目です」

「いゝえ、先生、ご謙遜でござんすよ。いけるお口をお持ちですもの。勘辨してあげませぬ。」

「困るな、困るな」

東浦は、飲める方であつた。

「困るな、困るな」

早く辭退しようと焦りながら、また杯を重ねた。

「お困りなさることなぞ、少しもないぢやございませんか」

勝ち誇らげに、えん然と笑ふお卿も、眸がぼーツと紅く染つて、身をくねらせあらはに媚る姿が、東浦の眼に妖しい花のやうにちらちらと映るのであつた。

ふと、表の戸ががらりと開いた音。

「ごめんな、せえ」

と、いふ聲。

「どなた」

女中が立上りかけた時もうそこにニヤニヤ笑ひながらはいつて來たのは、金助。

「なんだい、金助かえ」

嫌な奴が來た——といひたげな樣子が、お卿の顔のどこかにちらりとあらはれた。

「何かご用なのかえ」

金助は、東浦に會釋しながらそと、

「たいさうな、ご景氣で、いゝところへ來たもんだの」

と、お卿と東浦の顔を意味ありげにぢろつと眺めて、ニヤリとした。

東浦は、金助といふ遊び人が出入りしてゐることを、お里から聞いてゐたから、この男だなと、すぐ判つた。

「お里が居なくなつてから、お前、ちつとも顔を見せないぢやないか。」

「明けても暮れても、お里坊の行衛を探してゐるおいらだからの顔を見せないのも無理もねえと、おつしやつていたゞきてえの」

「もつともらしいことをいふけど、眉つばもんだね。まあいゝよ、一口おあがりな」

金助はニヤニヤしながら、女中の酌でさもうまさうに二三杯。

お卿が金助に對してぞんざいな言葉を使ふのをみて、東浦は二人の仲がどんな間柄であるか、ふといぶかしく考へた。

金助は盃を手にしながら、ちらりとまたお卿と東浦の顔を意味ありげに盜み見てゐた。

八月八日　水曜　辛亥　先負　平　壁宿　舊六月二十八日

●一白の人　分に叶ひたる事には大吉の日起業開店等吉　甲と申と寅が吉
●二黑の人　運氣强大にして諸願成就すべし名弘旅行吉　巳と丙と丁が吉
●三碧の人　多くの難事入り込み來りて内に助け少き日　申と辛と寅が吉
●四綠の人　行詰り勝の日別に進路を求むべし病難注意　乙と申と辛が吉
●五黄の人　自ら責る事强ければ衆望集りて榮達を見る　巽と巳と丙が吉
●六白の人　同輩の助けありて意外の光榮を呈する吉日　乙と丙と寅が吉
●七赤の人　幸福の人よりも不幸の人を見て自省すべし　乙と丁と丑が吉
●八白の人　陽氣次第に增進して吉福自ら入り込む良日　甲と巳と丙が吉
●九紫の人　心焦立ち衝突を起し易き日新しき事特に凶　丙と丁と申が吉

新京日日新聞
朝刊
本紙夕刊共八頁
本紙定價 一ヶ月 一圓 一部 五錢
廣告料 普通 一行 一圓三十錢 特別 同 二圓五十錢
發行所 新京日日新聞社 新京永樂町四ノ一 電話三二二五・三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

嚴重抗議に懲りず ソ聯の不法射擊續く
江防艦濟民號に彈丸を浴す 日章旗には沈默

【ハイラル國通】最近ソ聯の滿洲國を輕視する行爲多く國境河川での不法射擊頻發しその都度の嚴重抗議にも尙ほこりず又復過日當地着の江防艦濟民號が堂々五色旗を揭揚し黑龍江を航行中數回に亘り各所で不法射擊を浴せかけられた事實が判明、又一方同艦がその際試みに日章旗を揭げたところ忽ち射擊を停止した と云はれ近頃疑心暗鬼の奇怪なソ聯の行動の一端を表はしてゐる

東歐ロカルノ條約 成否注目さる
成立せばソ聯更に增長せん

【東京國通】佛、英、ソ聯を中心としドイツをはじめバルチック諸國小協商國に安全を保障し援助を與へるを目的とする東歐ロカルノ條約は目下工作進行中だが、歐洲の現狀維持を爲さんとする此の條約に對しドイツが如何なる態度を取るかは注目され、日本に取つても其の內容が締約國が他國の攻擊を受けた場合に他の締約國は國際聯盟の規定の範圍で援助する事を規程して居るので、ドイツの出方如何で成否は疑問とされるも若し成立の際は西方國境に安全保障を得たソ聯が極東國境に更に積極的行動を起しはせぬかと外務當局は成行を監視して居る

松井特務機關長榮轉

【承德國通】承德特務機關長松井中佐は今回の陸軍異動に依り支那駐屯軍司令部附として新設される〇〇〇特務機關長に榮轉する事となり、九日或は十一日の飛行機で離承、新京の關東軍司令部と打合せを了し二十日頃天津に着任する事となつた

日本銀行異動

【東京國通】日本銀行では國庫局長石塚瀧三氏の停年退職に伴ひ七日附を以て相當廣範圍の人事異動を發表したが主なるもの左の如し

停年退職　國庫局長　石塚瀧三
ロンドン代理店監督役　島居庄藏　歸朝を命ず
神戶支店長　宗像久敬　ロンドン代理店監督役を命ず

天津棉對日輸出 梅雨明けも期待外れ

【天津七日發國通】天津棉七月中の市況は日本內地梅雨明けで相當數量の輸出を期待されて居たが、引續く爲替安と品質懸念に禍されて印度棉輸入が割安となる所から引合困難に陷り終始印度棉に壓倒された形であつた、即ち本年七月の日本向輸出高は九、〇九四俵で昨年同期の一一、三三四俵に比し二、二四〇俵の減少を見せて居る、而し今年度棉作柄は頗る順調であるから、此狀態なら今秋新棉出廻期よりは相當の成績が擧げるものと期待される

陶賴昭驛長不正事件 ハ市で取調べ

【ハルビン國通】先に旅券不正販賣公金費消の嫌疑を受けてゐた北鐵南部線陶賴昭驛長ボボフは現地で偵探隊の取調べを受けてゐたが尙ほ取調べの必要あるので路警處では同人を七日午後二時十分南部線で當地に連行本格的取調べを行ふこととなつた、事件は意外な方面に發展すべしと言はれてゐる

在哈ソ聯總領事代理着任

【ハルビン國通】ハルビンソ聯總領事代理ラビット氏は七日午後二時十分着南部線列車でスラウツスキー總領事、ルディ北鐵管理局長以下在哈ソ聯要人多數の出迎へを受け着任、直ちにソ聯總領事館に入つた

滿鐵定例重役會議

【大連國通】滿鐵定例重役會議は七日午前十時より正副總裁以下在社各理事（佐々木理事缺席）各部長（地方、鐵道兩部長缺席）出席の下に開かれたが、正副總裁留守中の諸問題の一括報告後鐵道部幹部の人事問題の討議が行はれたが決定に至らず、尙北滿水害による建設鐵道の被害復舊對策に就き協議を行つたが、目下各被害線視察中の佐藤建設局長の歸連を待つて其報告に基づき對策を決定することゝなつたが、午後も引續き會議を開き各種問題の討議を行ふ

鮮滿スピードアップ 十一月一日から實施
現在より七、八時間を短縮

滿鮮スピードアップは鮮鐵滿鐵、鐵路總局間に過般來種々協議中であつたが、此程漸く決定左のダイヤで十一月一日より實施する事になつた

△第一列車（ひかり）

	新ダイヤ	現在
釜山發	後七、三〇	後七、五五
京城發	前三、一〇	前七、〇〇
安東發	前一一、三〇	後四、一四
奉天着	―	後一〇、五〇
奉天發	後四、一〇	―
新京着	後九、一〇	―

△第二列車（ひかり）

	新ダイヤ	現在
新京發	前七、〇〇	前九、三〇
奉天着	―	後一、一六
奉天發	前一一、三〇	後一、一〇
安東發	後四、三〇	後九、三〇
京城發	前三、〇〇	前九、〇
釜山着	前一一、〇〇	後八、一五

之によつて第一列車は廿六時間四十分、第二列車廿七時間となり、現在の三十數時間に比し七、八時間を短縮する事となつた

現地人材の昇進採用 不足は日本から
＝遠藤總務廳長車中談＝

【東京國通】七日午後一時東京驛發歸途に就いた滿洲國總務廳長遠藤柳作氏は記者の質問に對し大要左の如き車中談を試みた

× ×

今日で丁度滯京一ヶ月になるのだが內閣更迭と＝暑熱＝とで餘りはかばかしく人に會へず遺憾であつたが然しもう大体の要務は終つた、滿洲國地方制度改正に伴ふ官吏の採用は新聞紙上では大袈裟に傳へられて居るが今回決定したのは若い事務官五六十名に過ぎない、成る可く滿洲現地で苦勞した体驗を有する有爲の士の昇進採用に俟ちこれで足りない處を日本內地から補充すると云ふ程度だ

課稅問題は治外法權撤廢と共に極めて重大で目下關係各方面が愼重準備進行中であるが今回の上京中には何等この問題には觸れなかつた、滿洲國としての希望もあるが今は言へない、滿洲移民問題は日本の人口問題、日滿協同防衛策及滿洲產業開發の三點から極めて重視され、其の成果に就ても種々議論が有る樣だが今はなほ試驗期を脫せず拓務案を今少し實地に研究して見てはどうかね、日本の在滿機構改正については滿洲國官吏としてかれこれ言ふべき筋合のものではないが、私個人としての希望はなるべく現地で研究作成せるものを＝基礎＝に關係各方面の意見を斟酌したら良いと思ふ、昨夜林陸相に招かれたのは單にお別れの儀禮的なもので座談としては種々滿洲問題も出たが勿論何等決定的なものではなかつた、

× ×

体協問題に就ては平沼副會長にお目にかゝり種々お話を聽いたが、此問題は全部西山君に依賴して居り、私は何も知らないから何等決定的な答はしなかつた、然し日本側としても滿洲体協の爲め今後共大いに努力すると云ふ事であつた、何か多少誤解があつたと云ふ樣な話だつたがさうかね？北鐵交涉は早く出來るとお互にいゝね然し交涉に對する意見發表等は其途上に於ては絕對いけない、直接交涉に響いて來るからね、滿洲國皇帝の明春の日本御訪問は單に皇帝の御內意を承つて居ると云ふ程度で＝公式＝なものでないから勿論此問題で政府は今の處日本側と交涉出來る筈はない、近い將來に正式な交涉が始められるであらうけれど

關東軍特務部解消
治法撤廢で 憲兵司令官制廢止
在滿機關改革の陸軍案大要

【東京國通】在滿機關の改革に對しては現在二、三の異なる案があるが右の中陸軍案の大要は左の如くである

一、滿鐵政治機構の基礎組織は全權大使、軍司令官の二位一體とし、關東長官はこれを廢止し關東州知事を新設し關東州內の行政のみに當らしむ

二、全權大使は總理大臣の監督に屬せしめ、外務大臣は外交に關してのみ指揮監督する、從つて外交行政（警察權課稅權其他）並に經濟（日本人の法人特殊會社の監督事項の如き）關係は悉く全權大使をして之を行はしめ、更に新設の關東州知事の監督權をも有せしむる大使部に事務總長を置き外事部、警務部、監督部（即ち滿鐵監督）を設けて外交行政の事務を取扱はしめる

三、日滿經濟統制の實を擧げ併せて日滿共存共榮を條約によつて確立し、日滿兩國の衆智を集め諸種の具體策を考究せしめ總理大臣が之が監督に當る 從つて現存の關東軍特務部は廢止され關東軍には若干の經濟顧問を置くのみとなる

四、全權大使の下に屬する警務と軍司令官の下に屬する憲兵司令官は將來治外法權の撤廢に伴ひ解消する

五、拓務省の廢止は主張しないが、右の結果當然滿洲國に對する拓務省の發言權は失はれる

滿洲國辭令

任宮內府侍醫（薦任五等）　集效成

水路會議開催

六日正式會議を開催する豫定であつた滿ソ水路會議はソ聯側メッテリツア委員長病氣のため延期となり、七日午前十時より開催した

外務は原則として 陸軍案に贊成
＝外務の意向＝

【東京國通】陸軍案と、急進的らしい現東案と對滿策遂行上何等かの形式により發言權保留を希望する拓務案、之等三者の間で調整的の役割を爲す外務案は漸進的で滿洲獨立を毀損せぬ事を最大眼目に調整されて居るが、原則的には陸軍案に賛意を表するも機構態形には左の如き異論を有つて居る

一、關東州を駐滿大使の權限下に置くは獨立國に派遣のものに自國領土の行政權をも合せ附與する事を意味する故滿洲國の獨立と根本的に相容れぬから拓務の手から滿洲問題への發言權と行政權を奪ふことなく關東州は拓相管轄とし駐滿大使より獨立せしめ拓務固有の管轄權を認めるのが道理だ

二、陸軍案の駐滿大使は外交行政兩機關とし、外相總理の二重監督を認めんとするものであるが大使の有つ行政權は暫定的であつて將來外交機關に純化されるべき運命にあるものであるから右監督は外務一元的とすべきである

有名な從軍記者 ボ氏來滿

ニユーヨーク、ヘラルドトリビューン紙記者ボンサル（七四）氏は滿洲の政治情況視察のため夫人同伴六日着奉七日午後七時半着列車で來京した、氏は人も知る從軍記者としては有名な最古參者でスペイン戰爭を始め歐洲大戰、日淸、日露戰爭等十一回に亘つて第一線に從軍した經歷を持つ古つはものである

讀者の聲

▶中傷はとらず◀ 氏名住所明記の事

ゴロ官吏を葬れ
東洋三郎

最近の新聞紙は盛んに滿洲國官吏の瀆職事件を報ずる、我輩は勿論その眞相の如何は知らない、然し一流諸新聞の一齊に書き立てる處よりして又街頭の聲よりして火の氣のない所煙上らずの諺もあれば大体信じ得る事實ぢやなからうかと思ふ、建國の熱意に滿ち一度ひ國を開けば常に王道を說き五族の融和を叫ぶ日系官吏にまさかそう云ふ事はないと信じ度い、少くとも我輩はそう信じ度い若しそれ事が實だとすればこれまことに吾々特殊使命を有し選士として日本より渡つた日本民族にとりて慨嘆に堪えない事である

そもそも尊き幾多同胞を犧牲にせし滿洲事變は次に來つた「滿洲ゴロ」救濟事業であつた、即ち事變勃發と同時に砲煙彈雨をくゞつてども商賣をしやうとするものが續々と渡滿し建國の知らせけ內地よりおひたゞしい失業不良大衆及ひ內地を食ひつめた樣な所謂豪傑達をおひき寄せた、彼等にとつては我が世の春がめぐつて來た感がした事だらう、その彼等がたちまち滿洲帝國の高給官吏となり非常時、ファッショの擡頭はモダンボーイの人氣を失墜せしめ彼等壯士？達の人氣をいやが上にもあふり立てた、滿洲國又これらの青年を賞讃し國士として重用する事甚だしい傾向を示して來たのである、いや今も尙〇〇學院採用にも內地ではとても容れられ相もないこれら豪傑歡迎の傾向著しいときく、然し蛙の子は結局蛙である、小さい時は鯉の子と同然であるが時期が經てば尾つぼも出て來る足も生える、かの某縣參事官の罪業暴露、近くは協和會の科長他數件を、諸君これは何を物語るものであるか、我輩は今靜かに全滿洲の全日本人諸賢と共に我々日本人全部に與へられた所謂特殊使命を今一度考へ直して見たいと思ふ、そして淨化のために心ある士の奮起を願ひ滿洲國當局者の再考をうながし度いと思ふ

沙河口工場の 瀆職事件

【大連國通】滿鐵沙河口工場再用品職場主任田坂六市以下三十余名に絡まる奇怪極まる大規模の瀆職事件發覺 五日深更より沙河口署の大活動により首魁田坂以下一味五名を拘引留置し中澤司法主任自ら嚴重取調べを行つてゐるが首魁田坂は數ケ月前より工場材料關係者三十余名と結託し工場に使用すべき價格數萬圓に上る各種の器具材料を、白晝堂々馬車數十臺に積載して搬出旅大道路の龍王塘と玉の浦の中間にある部落山川柳に鐵工場を設立し横領材料を以て無資本にて滿洲工業界進出の陰謀を企てゝ居たものである 沙河口署では事件を重大視し關東廳に報告すると共に更に第二段の活動に移つて居るが搜索の進展につれ事件は意外の方面に飛火せんとする形勢である

滿鐵事故係で 被害調査

【大連國通】滿鐵沙河口鐵道工場再用品職場主任田坂六市以下三十名の瀆職事件に就いては鐵道事故係で工場としての被害調査を行ひ關係一味を處分することゝなつたが川上事故係主任は語る

取敢へず關係者に對する第四號非常手續を執つたが、八日贓品の現場調査並に收賄被害調査を行ひ社としての人事處分の準備をする、犯行に就ては沙河口署と連絡を取り其の取調の結果を俟つて社としても懲戒委員會にかけ處分する事になるが監督の不行屆はあつたとしても大した問題ではないのぢやないか

紐育航路へ 郵船新船を配して競爭

【大阪國通】ニューヨーク航路は優秀船を配して商船獨占の形であつたが、郵船では九月一日長良丸（從量九千噸、十八節）外同級の新船五隻を配して積極的に進出する事となつたので、今後の兩社對立は注目される

對印度綿布輸出 均衡を失す

【東京國通】紡聯加盟各社の印棉買付量は七月中旬迄の印度各港の積出高は百五十二萬餘俵を算し既に本年度の義務買付量を超過して居るが綿布輸出は案外進まず、過去七ヶ月で三千萬碼に過ぎぬ故に第一期分輸出可能量は八九月に八千八百萬碼殘り居る現狀である、右原因は米印棉花が二十圓以上に値鞘擴大し印棉買付を增したことゝ、對印輸出組合の結成が遅れたゝめに輸出證明書配給を一時停止したゝめである

「東洋には別の 平和機構が必要だ」
霞山會茶話會の近衛公談話

【東京國通】近衛文麿公と關係の深い霞山會では七日午前茶話會を催し兩院議員支那關係者其他政界有力者等二百餘名出席したが、近衛公は席上大要左の如き米國視察談を試みた

米國では政界言論界學界の人々と會見し大いに得る處があつたやうに思ふボストンでは某大佐又シカゴでは某將軍と會見したが兩者の對日意見は全く相反して居るから興味を以て聽かれる大佐の意見に依ると「世界は今非常な混亂期に入り正に革命時代を現出せんとする情勢で此秋に當つて日本は獨り銳意事を構へてゐる日本の現在は第二のドイツたらんとするものである」とて日本の外交政策をかなり非難された、自分は大佐の認識不足な點を充分說明したが同感の意を表はさなかつた次に某將軍の對日意見は滿洲問題は米國のメキシコに於ける關係と同樣であると說きメキシコに滿洲問題の樣な事件が勃發したら米國はもつと非道い極端な事をするであらう、日本は斷乎として益々今日の地位を向上せしむべきであるとの意見であつた、然し米國一般には滿洲問題に就ては既定の事實として已むを得ぬと認め干涉すべきでないとの意見が有力になつて來た、然し法律的に認めると云ふ事はまだまだ時日と努力を要すると思ふ、然し乍ら極東問題は現實の情勢を考へねばならぬ、抽象的な普遍的な平和機構たる國際聯盟に押しつけられてこれに利用される事はよろしくない、極東には別に新なる平和機構が生れねばならぬとの意見が擡頭して居る事は注目に値する

兒玉少將 京城發着任

【京城國通】新任〇〇〇隊長兒玉友雄少將は七日午後九時十分發列車で赴任する事となつた

國境經濟調査 アムール沿岸から

曩に財政部にて行はれた全滿稅關監視科長會議で決定の國境經濟事情調査は其後財政部當局にて準備中であつたが、財政部其他各關係部より都合十餘名の調査員を選定、先づアムール沿岸を約二ケ月餘に亘つて調査する事となり右調査班は愈々來る十日頃新京發北上の豫定である

岩佐警務部長 初登廳

新任の岩佐駐滿大使館警務部長は七日午前八時半初登廳を行つた

吉林匪賊大頭目 生捕りに 一萬圓

【吉林國通】東及び東南防衛地區治安維持會、第二、第四軍管區司令部、吉林省公署警務廳等各治安維持會及び警務機關は七日省內匪賊の大頭目たる德林、周大平、吳義成、弘順榮、趙尙志、謝文東等六名の身体に懸賞をかける聯合布告を出し、生捕り一萬圓首級五千圓の懸賞金を出すことゝなつたが、その他匪賊の頭目連にもその大小に應じて相當額の賞金を出すことゝなつて居る

東部線安達驛 に匪襲

【ハルビン國通】七日拂曉北鐵西部線安達驛に約五十の騎馬匪襲來し、驛を包圍し一齊射擊を浴せかけ何れかへ逃走した、驛從業員に死傷なきも高粱繁茂期に入り萬一を考慮し當局嚴重警戒中である

眞瓜泥棒を 匪賊と間違
奉天署總出動

【奉天國通】六日夜十一時頃鐵西野戰航空廠附近に數十名の匪賊が來襲したとの電話が奉天署にかゝつたので、一大事とばかり署員を總動員して總勢二百の警官は手に手に銃機關銃を持ちトラック、オートバイに分乘して鐵西に向つて見ると滿洲よう業との間で盛んに銃聲が聞える愈々來たなと警官隊の一隊は分散隊形をとりぢりぢりと近寄つて見ると 附近に住んでゐる苦力が大擧して眞瓜泥棒に來たので自警團が威嚇發砲して居ることが判明、警官連も開いた口が塞らず始めの勢も何處へやらくたくたになつて引揚げたのが午前二時過ぎ、眞瓜をめぐる喧嘩沙汰を匪賊の襲來と誤認したあわて者達は本朝奉天署に出頭を命ぜられ、お目玉を頂戴したとは笑へぬ夏の夜のナンセンスである

閑語

世界一を誇る滿洲國綜合運動場の工事着々と進捗、野球場は既に竣工、蹴球場も八月、陸上競技場も九月には完成の豫定で、更に大グラウンドの一隅には休育館など、今から二年後には悉く完成され新興滿洲國体育の促進に一大エポックを劃するであらう▼この榮ある大綜合運動場開きにもと滿洲國体育聯盟陸上競技部が、今秋日本遠征の途次來滿する米國陸上競技チームの一行を迎へんものと各方面と連絡その實現に努力せられつゝあるは我等の滿足とし、敬意を表するところであり、且つその成功を希つてやまないものである▼たゞ『スポーツマンライク』この精神なくして勝敗のみに沒頭することこそ心せねばならぬことではあるまいか▼梅雨期過ぎて本格的の暑氣襲來、きのふの最高氣溫三十二度一、本年の最高ではあるがまだまだこれじや本格的暑さとはいへず▼熱風のもたらす行路死亡者、斃馬の市中點在するを見なければ滿洲の夏はふさはしからぬ▼その後に來るもの各種傳染病の續發、これこそあひともにいましめて『滿洲一傳染病の都』といふ有難からぬ名稱から一日も早く脫却することに努めねばなるまい

天氣 西の風晴一時曇
氣溫 最高三十一度七 最低十八度五
日出 前四時三十三分
日入 後六時五十五分
月出 前二時〇五分
月入 後五時五十二分

秋立つ

雨季があがつて夏もいよいよ本調子となつたといふのに、暦の上ではもう秋が立つ、けふ八日は立秋だ、都會のまん中で埃まみれになつてゐてはただ暑いばかりで何處に秋が立つたやら知るよしもない

▼……▲

けれど自然は正直だ、新京の郊外を訪ねると早や高粱畠には青いビロードが浮々と敷かれてゐる、激しい苦役の後に憩ふ役馬の痩せた姿もやがて秋も來る頃には肥えるだらう

▼……▲

空は高い、八月の强い日光の下でもう秋も立つのかと思つてゐる傍から威勢のいい馬の嘶き一つ、ヒーンと澄明な空氣に反響する、滿洲にもけふ秋も立つのだらう（新京郊外にて）

狂ふ狂ふ水銀柱 昨日遂に卅二度一
しかしこれもほんの束の間 下旬には秋風立つ

梅雨もあがつていよいよ夏も本格的になつて來た、水銀柱は昇る一方、きのふ七日の溫度は午前十一時に卅度、午後二時に卅一度七分、同二時半ごろには卅二度一分と本年の最高溫度を示した、まだまだ當分は鰻昇りにのぼらうといふ暑さ、想つただけでもうんざりする、自動車が通るとうどん粉のやうな熱つぽい埃がパツと舞ひ上つて先が見えなくなつてしまふ、舗裝のコールタールが溶け出して惡臭が街にただよふ、こゝ當分は首都新京も炎熱地獄を現出するだらう、けれど八月下旬にはそろそろ秋風も立たうと嬉しい便りをもたらした觀測所の話によれば熱い熱いと暮す日もこゝほんの半月ほどである

皇帝陛下親しく出御 學徒研究團を御親閲
＝林團長謹んで賀表捧呈＝

六日全員國都新京に集合した滿洲產業建設學徒研究團は七日午前九時より軍司令部營庭に於て軍司令官への感謝式及び分列式を行ひ、これより九時四十分勇壯なマーチを奏でる滿洲國軍樂隊を先頭に長蛇の列をなして日本橋通りを通過、市中大行進を行ひ十時廿分宮内府に到着した、かくて一同宮内府興運門前に整列を終へるや午前十一時皇帝陛下には同門前廣場に出御、御親閲遊ばされた、先づ林團長より謹んで賀表の朗讀あり、かくて一同は榮譽ある皇帝陛下の御親閲を了へ興運門前で散會した

賀表

滿洲產業建設學徒研究團長林毅陸謹で言す伏して惟ふに滿洲肇國二閲年庶政漸く整備し國礎愈々堅し、於是天意に順じ民望に應じ帝政を布き登極の大典を擧げ以て永遠に丕基を定め給ふ洵に慶祝の至りに堪へず陛下即位の詔書に宣ふて曰く

有ゆる守國の遠圖經邦の長策は當に日本帝國と協力同心以て永固を期すべし

と、是れ寔に日滿兩帝國の共存共榮唇齒輔車の關係を宣明し給へるものにして日本國民上下の齊しく感佩措く能はざるなり、更に曩日の我秩父宮殿下の貴國御訪問以來兩國皇室の親和層一層を重ね國交頓に敦きを加へつゝあり歡喜何物か之に如かんや、兩國親善と產業開發を目的とする本團は昨夏に次で今回日本高等學徒六百餘名を帶同し陛下治下の各地を巡歷し萬物王澤を蒙り隨處に生色の漲るを覩、實に深く感奮せり、冀くは貴國運の倍々隆昌を遂げ兩國相賴り相携へ與に偕に東洋の平和と世界文明の進運とに寄與せんことを、今龍顏に咫尺し萬感交々至り言意を盡す態はず玆に滿洲產業建設學徒研究團六百五十餘名を代表し謹で寶祚と聖壽の無疆を頌し奉る

田代中將 八日朝出發

關東憲兵隊司令官から憲兵司令官に榮轉の田代中將は八日午前九時發列車で任地東京へ向ふ

大阪商船で 内滿連絡二船新造

大阪商船では滿洲建國以來日本内地と大連間の往來が頻繁となり現在の運行をもつてしては乘船客に滿足を與へることが出來ないので目下長崎の三菱造船所で吉林丸、熱河丸の姉妹船を造船中であるが兩船とも時速一九ノツト、總トン數六千八百トンで現在のウラル丸、ウスリイ丸の姉妹船よりも時速において二ノツト速く總トン數において四百トンを增す優秀船である、なほ同船は明年の二月と四月に大連航路に廻される豫定である

滿洲國を繞る赤色勢力
ヂレンマのソ聯 戰を夢想（四）
泥田に喘ぐ姿や哀れ 挑戰化す態度

諸施設を大別すれば

軍需工業
採鑛冶金工業
運輸造船工業（陸運、水運
燃料精製）
電氣工業
林業
食料物資輕工業

等となるが、是等を實行するため急速なる殖民を要し、之に伴ふ大規模なる褒畜農業據點の構成を必要とし目下着々準備を整へつゝあるやうである、然し一方ソ聯脱走者の談により極東ソ聯の實狀を窺ふと軍備充實の反面、兵糧補給の方面では恐るべき矛盾即ち食糧自給難に陥つてゐることは見のがせない事實である

極東に於いて最も生活條件のよい地方は「ノヴオシビリスク」で此の地に於ける勞働者は食糧券に依り「パン」を大人は六百グラム―八百グラム子供は二五〇瓦供與せられる食事は「キャベツ」入りの野菜「スープ」と脂肪分の全くなき馬鈴薯又は粥から成り其の價格は約一留である、普通の勞働者は六十留、大工は一二〇留、鍛冶師、電氣工は七五―一五〇留の收入あり、技術者は最も惠まれたる條件を有す「レストラン」にて食事すればハルビンにて五〇カペイク程のものが三十五留なり「ウクライナ」の中央部の州にては農業は全く不振の狀態にあり百姓は離散し嘗つて馬二〇〇頭以上も有つてゐた農村が現在は三〇―五〇頭に減少し、牛其の他の家畜についても同樣の狀態である、尚コルホーズ』加入員の納付すべき税として農民は穀物を徵收せられるため春迄には穀物は全く缺乏するの狀態なり、一九三三年冬に勃發せる極東第六十六聯隊の暴動に參加せる者と會話を交ふる事が出來たが暴動の原因は食料の不足なりと稱してゐる、尚談片に依れば極東各鐵道の複線工事完成の他目下バイカル湖西北方なるニージネ、ウヂンスクより尼港までの長大なる北シベリア鐵道の完成を極秘裡に進めつゝありと

▲極東に於ける政治施設　ソ聯邦の極東に於ける政治施設は中央と同じく實施されつゝあるも總て對戰備を基調とせる事と特に民衆の怨嗟を買ひ良好ではない、各地に反ソ分子に依る暴動頻發し官憲ゲ、ペ、ウに對する反感熾烈なるものがあり、ソ聯當局の政策として實施される反宗教運動も多年の歴史を有する民衆の信仰心には勝てず、却て反ソ運動を刺戟するの一原因となつて居る事は皮肉だ、其の五ケ年計畫の爲の極東に物資缺乏し食糧難に落ち入り且つ食料配給の極端なる不均衡即ち黨員には厚く民衆には薄しと云ふ事實は益々民心を惡化せしめ、寧ろ日ソ開戰によるソ聯政權の崩壞を待望し居ると云ふ事實すらあり、滿洲國の建國以來その實狀を知りたる住民はゲ、ペ、ウの嚴重な監視の目をくらまし逃亡し、來る者多い事は周知の事實である

尚極東方面に在住する朝鮮人は約二十萬あり、農場勞働者はソ聯國籍を有つて居るが收穫期には各種の壓迫を受け追放されつゝある、亦日本人共產黨員もウラジオ方面に二十四、五名あつて、ソ聯國籍に入つて居るが、日本黨員は精神的に共產化不可能なりとして各種の壓迫に惱みつゝ郷土病にかゝつて居る

「嫉妬に燃ゐる夫故 私は別れます」
きのふ新京署で暑苦しい爭ひ

嫉妬に燃える夫の暴虐にたへかね離婚を迫つたが夫が聞き入れず遂に解決方を新京署保安係に願出た……市内吉野町二丁目某靴店外交員吉川稔（三二）は今から五年前郷里福岡で妻キミ（二八）さん（いづれも假名）を娶り人の目も羨やむほどに樂しく暮して來たが

‖二人‖ はとゝもに大望を抱き新興漲ぎる首都新京を訪れ夫は外交員に妻は家にあつて針仕事に精出して來たが最近夫の態度ががらりと變り野菜ニーヤと話したからとて毆打し隣家の男と話してゐたからとて頭髮を引くなど毎日の暴行にたへかね、夫に離婚を迫つたが聞き入れられず六日妻キミさんは保安係を訪れ解決方を願出た、同係では直に夫稔氏を呼出し夫婦對面の取調べをなしたところ妻はこの際お役人の立證で離婚がしたいといふに對し夫は絶對に別れないどこまでも一しよに行くのだと頑張り約一時間半に亘つて暑さも忘れ加藤保安主任を中心に議論を續けたが

‖解決‖ されないので、仕方なく一先づ二人を歸宅せしめたが二人の言分から推してみると妻の美貌から嫉妬を起したものらしい

社員會評議員會

滿鐵社員會新京評議員會は七日午後二時から新京驛貴賓室において中山聯合會長以下十五名の出席者あり種々協議をなし午後四時散會した、なほ當日の評議員會では既報の通り新發屯の道路舗裝工事促進についても協議をした結果後日地方事務所當局者に對して直接嘆願をすることに決した

洮索線葛根廟 懷遠鎭間 連絡未し

洮索線葛根廟、懷遠鎭間列車不通個所は一日から自動車連絡を開始する筈であつたがその後の水害のため延期され目下連絡の途がなく徒歩又は馬車で通行してゐる

新京局で 窓口を增設

新京郵便局では最近頓に爲替郵便事務が繁忙を極め從來のまゝでは雜踏する市民の要求に應じかねるので六日から爲替支拂口を增設して二ケ所となし事務員も二名增員した、それに伴つて保險窓口を中央通りの入口に移轉したため一番は貯留と切手受付口、二番は保險窓口、三、四番が爲替支拂口となつた

正義團磐石支部 週期講演會

正義團磐石支部は創立後一ケ年を迎えた同支部は現在約一千名の團員を有し思想善導、相互扶助の實現に努力なしつゝあつたが今回一週年に際して毎週一回支部事務所で團員及び一般地方人に對して正義思想の普及、王道精神の涵養等素質の向上を圖る爲めに講演會を開催して積極的に社會の第一線に立つて活躍する事になつた

中央通りの照明 愈よ工事着手
九月十五日までには竣工

殺風景な新京市街に美をそそぐ中央通の照明街燈はいよいよ七日から西公園前の共榮電氣商會の手で工事を開始した、大和ホテル正門から西公園前に至る八百十メートルの間三十メートル毎に東側二十八基、西側二十七基兩方で五十五基、一基について二百ワットの電球二つづゝを地上から五メートルの高さに並木のあひ間々々に點火される竣工は九月半ばの豫定であるが材料さえ滯りなく到着すれば今月中にでも完成すると、どんなに遲れても來月十五日の秋祭りに間に合はぬことは決してないと

衛生隊 塵芥捨てに大活動

連日の雨のため塵芥捨て場にゆく道路が全然通れず衛生隊でも困り、從つて家庭でも小さな塵箱は山高だかに盛り上げそこにウジは湧くといつた始末でへとへとになつてゐた大氣になつてこゝ兩三日衛生隊で通常使つてゐる八台の馬車の外に十五台の馬車を臨時

サルバドルへの義捐金 八月頃送る

列國に先ち滿洲國を承認した共和國サルバドル國は今回颶風に見舞はれ未曾有の大被害を蒙つてゐるため滿洲國政府ではいたく同情し且つ兩國の國交を緊密ならしめるため同國に對し義捐金を據出することとし國務院會議の結果委任官同待遇者は俸給の千分の五と決定した、なほ義捐金は八月二十日ごろ現送するはずである

實業部で 地方駐在員設置

實業部では地方產業開發のため主として北滿の重要地に駐在員を設置して農業、林業の指導に當らせることとし各五十名宛を近く募集日本人は約六ケ月滿人は約一ケ年の講習をうけさせてそれぞれ任地に赴かしめることとなつてゐるが日本人約五十名は農學校および高等農林學校の卒業者で現在滿洲に居住してゐるものから募集し大同學院の跡を一時借りうけて九月上旬から開講の豫定である

公會堂改築費 軍部滿洲國寄附應諾
銀行、會社等の奮發を希望

市内吉野町に在る御大典記念館を改增築して千五百人を收容し得る名實ともに新京の公會堂とする計畫は全く必要に迫られての施設だけにこれに要する十萬圓の費用も市民の負擔額三萬圓を除き滿鐵、關東廳、滿洲國、軍部等それぞれ寄附方を交涉した處、軍部ならびに滿洲國側は直ちに應諾を得たのに力を得た委員長以下は着々準備を進めつゝあり一方市民からの寄附募集はそれぞれ委員を擧げて委囑してあるのでこれまた所期の通り運ぶものと見られてゐる、長春時代であつたら三萬圓の醵金は難事かも知れなかつたが現在の新京では在來の銀行や會社の外に幾多の進出者があり、この方面が少し力瘤を入れるならば容易に豫算額を蒐め得られ、今年結氷期までには内容外觀共に國都新京にふさはしい大公會堂となることであらう

全滿ペスト 早期發見で黑死禍を免る

去る七月一日農安附近太平橋にペスト發生以來民政部衛生司では奉天吉林兩省公署鐵路總局と連絡、水も漏さぬ防疫陣を張つて檢疫防疫に努めて居たが本年度は各地何れも早期發見をなし得たので昨年の如き黑死禍に見舞はれずに濟むものと豫想されてゐる、尚現在に於ける防疫醫派遣先は左の如くである

	醫師	助手
農安	三	九
乾安	三	六
長嶺	二	二
通遼	二	五
鄭家屯	二	二
彰武	一	二
大虎山	一	二
錢家店	一	一
兆南	二	三
四平街	ナシ	二

國境線の防疫陣擴充

特殊衛生行政機關として曩に民政部に依つて安東、營口に海港檢疫所を、山海關、滿洲里、黑河に國境檢疫所が設立され、海港、國境に於ける檢疫の徹底を圖り國外より侵入の傳染病豫防並に地方民の醫療を行ひつゝあつたが此の結果は非常に良好で新年度に於ては更に綏芬河に國境檢疫所を設けるに決し、遲くも九月中には開設の運びとなる模樣である

進藤警部補令息の葬儀

既報、新京署勤務進藤警部補令息清幸（三）さんの葬儀は八日午後四時から西本願寺で執行することになつた

田代中將別宴

田代憲兵司令官は八日午前八時から憲兵將校を招き離別の小宴を催すことになつた

都市對抗野球 台北大勝 對鎌倉戰

10A―1

【東京國通】第八回全國都市對抗野球戰第三日一次戰臺北對鎌倉の試合は午前十時二十六分より開始、一〇A對一で臺北勝つ閉戰午後零時十八分

鎌倉 000010000―1
臺北 100051210A―10A

神戸敗る 對橫濱戰

9A―5

【東京國通】都市對抗野球神戸對橫濱戰は午後一時より神戸先攻で開始、九A對五で橫濱大勝、閉戰二時五十九分、バッテリー、神戸奥山、小柴、橫濱藤川、西田、山口

神戸 010000202―5
橫濱 021200004A―9A

全京城大勝 對新潟戰

12A―0

【東京國通】都市對抗野球戰全京城新潟戰は午後三時卅五分より新潟先攻で開始京城終始優勢で一回三點、二回一點、四回六點、六回二點、計十二點に對し新潟は二壘を踏むものなく十二A對零で京城大勝

バッテリー 京城 上野、長谷川―中村 新潟 磯野、川崎―笛島

一二三四五六七八九
京城 31060200A―12A
新潟 000000000―0

第二回戰組合せ

【東京國通】第八回全國都市對抗野球第二回戰組合せ左の如し

東京對大阪 八幡對臺北
大連對大宮 橫濱對京城

新京体育協會 コート開き

雨のため延び延びになつてゐた新京體育聯盟の庭球コート開きは來る十二日行はれる

對京都帝大陸上競技大會に 岡田、中村 兩選手派遣

本月中旬大連に於て開催さるる京都帝大競技部對全滿洲陸上軍との對抗試合に新京よりは岡田勝義（槍投）中村秀雄（高障礙）の二選手を送ることとなつた、同試合は今回來京するアメリカとの陸上戰の選拔を兼ねてゐるので同試合の記錄は注目されてゐる

日本對抗競技 準備會開催

【大連國通】日米對抗陸上競技大會は六日午後社員俱樂部に於て體育、滿洲陸上競技聯盟幹部等關係者出席準備の各係擔當者決定、入場料金等に就き協議した

▲弓澤重明氏（羽衣町三丁目二十四番地ノ一）長男[illegible]晴さん三十日出生

趣味と家庭

八月の天界
早くも八日は立秋
滿月の視半徑は十六分四十秒

夏もいよいよ深くなつたと思ふ間に、もう此の八日には

立秋を迎へる 此の日の東京に於ける日の出は四時五十三分、日の入は六時三十九分である晝間の永さは最長の頃に比べたら五十分程短縮されてゐる暑さの内にも何んとなく涼味を帶ひて來た、太陽は蟹座の丁度眞中あたりから獅子座の眞中邊まで進む、從つてその邊の空は今月は晩でも朝でも見えないことになる、十日午後にはアフリカで金環日食が起るが日本からは全く見えない、月始めは月齡二十日であるから

夜明けの月で あるが、十日午後二時朔となり（此の日金環日食を起す）十三日頃から三日月となつて宵の西天に現れる十八日に上弦となり、二十五日午前四時三十七分に望となる、近地點通過が眞ぐその前日の二十四日であるから、今月も滿月は大きく視半徑は十六分四十秒もある、先月は月食の頃十六分四十五秒にもなつたが、もう今年中にこんなに月が大きくなることはない

冷麥の食べ方
汁は濃い目

冷麥はそうめんよりはほんの少し時間を長く茹で、又色どりにはいつてゐる赤く染めたものは一緒に茹でると色がにじみ出したりしていけません

やタオルに包んだまま翌朝まで置きます、さうするとしめりが萬遍なくゆき亘りますから、朝食後暇の折りにでもアイロンをかけます

から、これだけ最後にゆでるやうに致します、冷麥は丼に冷水と共に盛るよりも大皿の上にガラスの簀を敷くか又は壽紫蘇を敷いてその上に盛り氷の破片などをあしらふと一層涼しさうでよろしいものです、お汁は少し濃い目につくり冷やして置いてお藥味にはやはりさらし葱、大根おろし山葵、燒海苔などを小皿に入れて添へます

主婦のメモ
お洗濯四訓
高級品と色物 毛類と普通物

△…高級品は、凡て洗ひ水の溫度を始めから終りまで同一の溫度を保つこと、これなら決して縮むやうな事はありません

△…色物は、洗ふ前、鹽を一つかみばかり混入した微溫湯に約一時間漬けること、かうすると色が褪めません

△…毛類フランネル類は、最後の濯ぎ水の中にオリーヴ油大匙一杯位入れると毛がとても軟かになります

△…普通のアイロンをかける時しめりを與へますが、それには夕方干しものをとり入れた時サツト霧をふき大きな布

(1) アルヒ、ニツポンタロウノトコロへ、オウキナ、ニモツガトドキマシタ。オクリヌシハ、イマ、ガイコクニイツテヰルオジサンデス。コンドハナンノオミヤゲガデルカナ、ト、タノシミニシナガラ、ニモツヲホドキマシタ。サテナニガデルデセウ。

(2) アケミテ、ニツポンタロウハ、コオドリシマシタ。ソレハ、ヒゴロホシイトオモツテヰタ、センスイフクデス。コレハアマリタロウガ、ホシガルノデ、オトウサンガ、ガイコクノオジサンニテガミヲダシテ、トリヨセテクダサツタノデス。

文藝

日日俳壇

つちふる會句屑
八月四日於靜女居

瓜冷す筧を持てる山家かな　一蜂
塵道に瓜賣る支那の親子かな　同
病む友に心盡しの金魚玉　同
子を寢せて大人は夜の眞桑かな　同
下枯のせる叢や夏深し　同
二代目のカンカン帽や夏深し　同
霧早き三國峠や夏深し　同
苦力の瓜食む晝や土の風　鳥秋
初眞桑まづ佛前に供へけり　同
金魚玉病む兒の側に置きにけり　同
うつろなる貸間の窓の金魚玉　同
金魚玉下げて夜店を戻りけり　同
夏深き街の灯となりにけり　桂光
夏深き庭の草花濡らす雨　同
金魚玉置きて風よき小窓かな　同
街の灯もうつしてゆる〻金魚玉　同
埃とめし眞晝の雨や冷瓜　同
井に近き椽に瓜むく女房かな　同
夏深く鷺の下りたる洲草かな　尋悟
夏深く雛孵したるインコかな　同
夏の果紫陽花色を深めける　同
雨霽れて庭木のうつる金魚玉　同
冷し瓜筧に打たれ廻りけり　同
夕燒の明るき窓や金魚玉　霜天
さし水に紅はしる金玉　同
雨あらぬ背戸や夏さぶ草の丈　同
夏深き草にまぎれしばつたかな　同
瓜番に星のふる夜となりにけり　同
瓜賣を渡して河岸のしゞまかな　可葉
南山に千切れ雲あり金魚玉　同
たゞずめば風ある露路や金魚玉　同
角帽を見送る土手や夏深し　同
瓜賣の瓜割りて食ふ暑さかな　汀禾
瓜むいで涼みの臺のまどゐかな　同
水たる〻冷き瓜を切りにけり　同
行水にへちまの延ひて夏深し　同
葉鷄頭雁待つ色となりにけり　同
夏深き眞萩が枝の茂りかな　今女
金魚玉割れて金魚を移しけり　同
金魚追ふ子の手愛らし金魚玉　同
瓜好む父を偲ひぬはなれゐて　靜女
文机に紅ゆらぐ金魚玉　同
陋巷となりて瓜店つゞきけり　同
通勤の日毎の窓の金魚玉　隆子
眞桑畑よき香の增すや水かゝる　同
窓庇半ば陰すや金魚玉　堅柿
夏深き黑髮を斷つ女かな　山家
おろしやの娼家の窓の金魚玉　麻姑
涼風の生る〻窓の金魚玉　同
出水見の人に瓜賣る露店かな　同
四五匹の目高を飼へり金魚玉　同
香をかぎて形をかしや瓜のへそ　同
園林に夏極まれる風雨かな　同

つちふる會次回句會八月十八日（土）於八島通永樂町角新京建築助成會社衆題新涼、虫通じて五句（南麻姑報）

詩

心の影
吉林驛　しを也

夜毎の夢に君を迎へて、新なる涙に想は募る
はかなくも春去りしわが身、
今日も又東都を偲ひぬ
侘ひしきは異國の空に、君えがく己が心よ!!
一九三四、七、三一

海の外から

漁夫が拾ふ 海賊の大鐵砲

米國加州のある蒐集好事家の手許に最近珍らしい一挺の古鐵砲が屆いて異彩を放つてゐる、重量が百五ポンドもある大砲にも類したもので嘗つて同國人で海賊の隊長ヒポリツトと云ふ男が部下四百名を率ゐて横行してゐた際、船が沈沒したことがあるが此度漁夫が拾つて來たものである

青銅時代の狼珍像 バイカルで發掘

最近、バイカル湖附近で發掘された藝術に見る紀元前五百年代の狼＝之は青銅珍妙な狼の形相を彫り出したもので調査の結果バイカル附近は青銅時代、シベリヤ文化の中心であつたことが判明した

スペインの天日製鹽盛ん

今夏スペインでは昨夏に比して天日製鹽が盛況を極めてゐる、殊に夾雜物の僅少な點は確に一進歩と見られ試驗の結果、鹽化ナトリウム即ち純鹽分が九十五%も含有されてゐる良質なので食卓鹽としても工業鹽としても珍重される良質條件を備へるに至り世界の鹽を質で壓倒するものと見られてゐる

倫敦横斷歩道に安全な新機軸

英京倫敦で最近六十餘ケ所の横斷歩道で交通事故防止に好成績を擧げてゐる「標識」がある、これは横斷歩道に二本の線を描き一目瞭然たらしめたもので少しの心使ひが非常な好結果を齎してゐる

新刊紹介

入道雲 ◇今頃、戰爭の是非論なんかやつてゐるのは、大した時代錯誤だと思ひたいんだが、事實は、一九三五、六年の危機が相變らず喧しいし、新聞を擴げて見ると世界の何處かで戰爭をやつてゐるといふ事實もあるし、歐洲あたりでも伊、獨露佛同盟說が大眞面目に論議されてゐる◇かうなると『戰爭は文化を促進するや』の問題で討論の花が咲くのもあんまり不自然でもなさそうだ◇若い人達の間では相當評判になつてゐる雜誌『雄辯』の大學專門學校の大討論會で大東文化學院と明治學院の顏が合つて、この問題について大論戰の火花を散らせてゐるが八月號に出た實況記事で見ると、今更のやうに、此問題が永久に新味をもつた、人類生活上の重大問題であることを頷かせる◇この雜誌にはこんどのナチスの大陰謀事件を詳報した記事もあり『日本を中心とする世界の經濟戰』を豫想させる幾多の世界事情をも闡明して興味は二重三重に躍つてゐる

變つた座談會 ◇新聞雜誌の座談會もいろんなのが飛出して、そのうち動物園の猪や猿や熊などに出てもらうテナことにもなりさうだ◇それと話は異うが『現代』八月號に座談會が三つその取合せが頗る面白い◇第一が『警察署長の座談會』だ、東京名うての恐いおぢさんの元締みたいな連中が集つてゐる、恐いおぢさんも話してみると案外やさしいことをいふものだ◇面白いこともいふ、やはり下情に通じないとやれぬ商賣にあるせいか、仲々人情味豐かである、警察の心意氣も分り、仕組みも分り從つてどういふ風に活用すべきかも敎へてゐる結構な座談會である◇第二が『歌姫舞姫座談會』まるで色合が違ふ、聲も違ふ洋行歸りの關屋敏子、佐藤美子、宮操子、川畑文子、坂東三津美なんと話は斷然五色のテープ以上に美しく味がある◇第三は、これはまた可愛い〻『小學兒童座談會』小さい可愛い〻眼から、世相と社會問題をどう見る？といふのが狙ひ『ウーム』と唸つてゐる親父の聲が其處此處に聞へさうだ

ラジオ

八日（水曜）放送新京

前六、〇〇　ラヂオ体操（東京より）
同六、二〇　ラヂオ体操（滿語）指導大滿洲國体育聯盟委員 于希清
同六、四〇　講師 滿語講座 高宮盛逸
同七、〇〇　同 日語講座 植松金枝
同七、二〇　ニュース（日語）
同八、〇五　經濟市況（東京より）
同一〇、四〇　經濟市況（東京より）
自前一〇、五〇 至後五、〇〇　野球試合實況（東京より）第八回日本都市對抗野球大會 明治神宮外苑野球場より中繼（但し左の定期放送時間には中斷す）
前一〇、五九　時報 ニュース（滿語）
同一一、三〇　ニュース（同）
後〇、〇五　經濟市況（奉天より）
同二、〇〇　日用品値段（滿語）
同二、四五　ニュース（滿語）
同三、二〇　ニュース（日語）
同三、三〇　經濟市況（日滿語）
同四、〇〇　官廳ニュース（奉天より）
同四、三〇　ニュース（滿語）
同四、四〇　ニュース（同）
同四、五〇　ニュース（鮮語）
同五、〇〇　ニュース（英語）
同五、〇〇　子供の時間（奉天より）
同五、三〇　時事解說（滿語）
同五、五五　氣象廣報 番組豫告（滿語）
同六、〇〇　ニュース（東京より）
同六、五〇　獨唱（東京より）武田鶴代
伴奏 日本放送交響樂團 指揮 ニコライ、シフェルブラット
一、歌劇「フイガロの結婚」嬉しい時やがて近づくモーツアルト作曲
二、紡車によれるグレッチエン、ヲューバート作曲
三、マリアの子守唄レーガー作曲
四、イ喇叭のひゞく綠の丘 ロ鷲鳥か持つて來た歌 マーラー作曲
同七、一〇　俚謠（東京より）
一、追分 唄 村田六三
二、佐渡おけさ 唄 菊地歌樂
三、おけさぞめき 唄太鼓 曾我眞一 尺八笛 稻葉久吉 三味線 鈴木なる 同 平田英子
同七、三〇　連續ラヂオ風景（東京より）五十錢銀座（三）作並演出 北野十三
同八、〇〇　青年特別講座（東京より）現代思想の動き 慶應大學敎授 川合貞一
同八、三〇　時報ニュース（東京より）
同八、四五　ニュース 氣象通報番組豫告
同九、〇〇　演藝（滿語）艶春院少雲 ニュース（滿語）
同九、三〇　講演 滿洲隨想 訪滿學徒研究團長 法學博士 林毅陸

日本の聖女

生田葵

一七五　祇園の茶店（四）

その盃へなみ〳〵と注いだ若い女中は、餘りとは美しいお春の若衆姿に見惚れ、つひ粗匆して、酒を盤の上へこぼした。

「こら〳〵失禮な、そんなつぎやうをする奴があるか、氣をつけい。」

清次郎は傍から叱つた。

「失禮をいたしました。御免なされて下さりませ」

女中は、眞赤な顔になつて、わびた。

「よいわ。よいわ、それでは私の方に酌せい。酌がすんだら下つてゐてい、、若とののお酌は私がする……」

清次郎は自分の盃に酌をさすと女中を去らしめた。

その後姿を見て思はずお春が女らしう笑みかけると、清次郎は眼で制したが、自身も笑つてゐた。

「森村を吟味するにしても、召捕の節に受けた矢傷で、拷問するにも致しやうがなく、自然お調べは長びくでせうな」

憲田のしわ枯れたこえが聞こえて來たので、清次郎は、手にした盃を下に置いて、きき耳を立てた。

お春は尚更のこと耳を澄ましてゐた。

「矢傷にしても、初手から弓勢は弱く、深傷を負はさぬやうにはからひあるのでなあに大したことではござらぬ、醫者は、一月もすればすつかり治癒ると申してをりました。」

岸田の返辭であつた。それを聽くと、お春は一つの心配が取れたやう、ほつとした顔附きになつて清次郎を見た。

清次郎は、それで、先づよしと言つたやうな顔色を見せてうなづいた。

「今日此處に拙者等が落合ふのを、貴殿は神山様の耳に入れ、お都合よくばおさそひ申して見やうと先刻申されたが、神山様にお話し下されましたか」

宇和島の聲であつた。

「神山様は森村が思ふやうに口をわらぬに業を煮やしそれにしても彼奴等一味の信徒が鳥邊野の邊りを徘徊いたしをるは必定のこと故、何等の手がゝりあるやもしれずと、拙者もろ共彼へんを見廻りに參つたのでご坐るが、貴殿今日非番にて、此處に一寸腰掛けに來てをらるゝことは確かに申傳へて御座る。之れより大佛正面の役所へ立向ひ、歸途には必ず立寄るであらう先へ行くがいゝと神山様が仰せられしまゝ拙者は一足先に罷越したる次第でご座る」

岸田守衞は酒によはいらしく、少し、聲をもつらして、述べてゐた。

「神山様が確かに御出で下さるとは何より重疊、拙者非番故、骨休めいたすばかりでなく、神山様初め同僚の御歴々方が、此頃來の御働き、それ故一寸盃差上げてお慰め申し上げたく、又、此後のおさし圖を受けたしとの心願でご座つた。」

此言葉で何うやら宇和島軍が主人役で、岸田守衞と憲田郡之助はお客、然うしてやがて神山源之進もお客となつてやつてくることが解つた。

耳にした清次郎はしあわせよしと云つた笑ひを口元に浮かべてゐたが、若衆姿のお春の顔には稍狼狽の色があらはれてゐた。

「清次郎、神山がくるらしい容子、私が眼に觸れたなら、面倒なことが、起こるやもしれませぬ。早う、立ち去るやうにいたしませう……」

清次郎の方へゐざり寄り、耳のそばへ口を持つていつてさゝやいた。